

## 式 辞

街を流れる春風は、この数日様々な表情を見せてくれました。激しく冷たくもあり、過ぎた冬を思い返させるものでありました。しかし今日は、穏やかで、遅咲きの桜の花の香りと共に、新しい生命の息吹をもちこんでくれているようであります。今日のこの佳き日に下京中学校に入学された196名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

保護者の皆様方、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

さて、新入生のみなさん。いよいよ、中学生として人生の新しい一步を踏み出しました。心の準備は出来ているでしょうか。きっとそれぞれが夢や希望に胸を膨らませて今日のこの日を迎えてくれていることと信じております。

皆さんは10日前に小学校を卒業しました。その時にお世話になった先生方や、保護者の皆さんに将来の夢や目標を、胸を張り語ったことと思います。

そして、その夢を実現するために、次のステップに進む時がやってきました。この下京中学校生

徒として三年間を有意義に過ごして欲しいと思います。

三年という年月は、皆さんそれぞれに、等しく与えられた中学校生活の時間であります。しかし、その過ごし方によって、卒業の時の姿に違いが出てくるのも事実であります。長く有意義なものだったと思う人もいれば、短く成果の少ないものと感じる人もいるかもしれません。充実した良い中学校時代を過ごすには、しっかりと目標を立てて、一日一日を大切に過ごすことです。懸命に頑張る姿には必ず結果がついてきます。

これから、この下京中学校という学び舎で、学業にスポーツに励み、また、様々な活動を通じて、仲間と苦楽を共にする生活が始まります。

常にまじめに、前向きで、挑戦する心を持ち続けてください。挑戦とは自分の目的・目標に向かって果敢に挑む姿勢のことです。当然、失敗する時もあるでしょう。悔しく、恥ずかしい思いをする時もあるでしょう。しかし、恐れずに何度でも自分の目標に向かって挑んで欲しいと思います。挑む心と、苦しい時に耐える力と、あきらめない前向きな気持ちが目標を達成させるのであります。

皆さんは、多くの異なる小学校から入学してきました。新しい出会いのはじまりです。新しい仲間を作る時です。そして、新しい友情が生まれます。嬉しい時に共に喜び、困った時に共に悩み、助け合い、励まし合える「良い友情」を築き上げて欲しいと思います。

この下京中学校の最高経営理念は「志 きらめく」です。

そしてこの言葉には、さらに「唯一無二」「心を一 つに」「未来を創る」という三つの言葉が続きます。

この世に二つとしてないかけがえのない大切な存在を「唯一無二」と言います。昨年、私たちはかけがえのない多くの命を、震災や様々な自然災害で失いました。原発事故はじめ、私たちの国、日本は今も尚、大きな危機に瀕しています。しかし、困難な状況の時こそ、私たち一人一人が手をつなぎあいながら一歩ずつ前に進んで行かなくてはなりません。今こそひとり一人の、人としての力が問われています。そして、近い将来に復興を成し遂げ、さらに豊かで、明るく平和な社会を築き上げていくために、一人ひとりが、自ら課題を見つけて、自らその課題を解決するための、考え抜く力がとても大切になってきます。

日々の授業や活動の中で言われてやるのではなく、

主体的に勉強し、しっかりとした学力を身につけてほしいと思います。基礎・基本の学習を大切にし、多くの知識を身につけてください。そして、広く物事を考える力を身につけ、様々な課題に挑戦して欲しいと思います。

合わせて皆さんに身につけてほしいものがあります。それは、「礼儀を大切にして、人に対して素直で、謙虚な心を持つ」、そして、「人を大切にする暖かい心を持つ」と、いうことです。

困っている人や苦しんでいる人を助け、人のいやがることを許さない、正義を大切にする強くてやさしい心の持ち主になってほしいと思います。

そして、これから先、皆さん自身が、学校や家庭生活、友達のことなどで悩んだり苦しんだりすることも起きるかもしれません。そんなときは、家族はもちろんのこと、学校の先生方を信頼して相談してください。

ここに集う新しい仲間と共に心をつなげて、この下京中学校をさらに発展させていきましょう。

さて、保護者の皆様方、今、私たちが暮らすこの日本は様々な課題を抱えております。震災からの復興は

もとより、深刻な課題が満載であります。エネルギー資源や環境問題、価値観の多様化、様々な格差問題等、多岐にわたる、それらの課題を克服するためには、過去の歴史にはない、国を越えた、地球規模での英知の結集が求められています。グローバルワーカーとして、未来をより明るく展望を持って築いていく、次世代を託せる人間を育成するためには、子どもを取り巻く様々な場面での、それぞれの教育そのものの在り方の責任が問われています。

これまで以上に、学校教育、家庭教育、地域教育、社会教育。その全てが協力し合い、手を取り合うことが大切です。

どうぞ保護者の皆様方には、本校教育へのご支援、ご協力のほどをお願い申し上げます。

結びになりましたが、ご来賓の皆様方には、ご多忙の中、ご臨席賜りまして誠にありがとうございました。ひと言お礼申し上げます。

今後とも本校の教育活動に対する温かいご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

では、新入生のみなさん、

「志 きらめく」心を大切にして頑張ることを期待

して、式辞といたします。

平成24年4月5日

京都市立下京中学校

校長 村上 幸一